

「令和4年県の施策に関する県民意識調査（補足調査）」回答意見とりまとめ結果

＜分野別＞

(1)分野別実感別

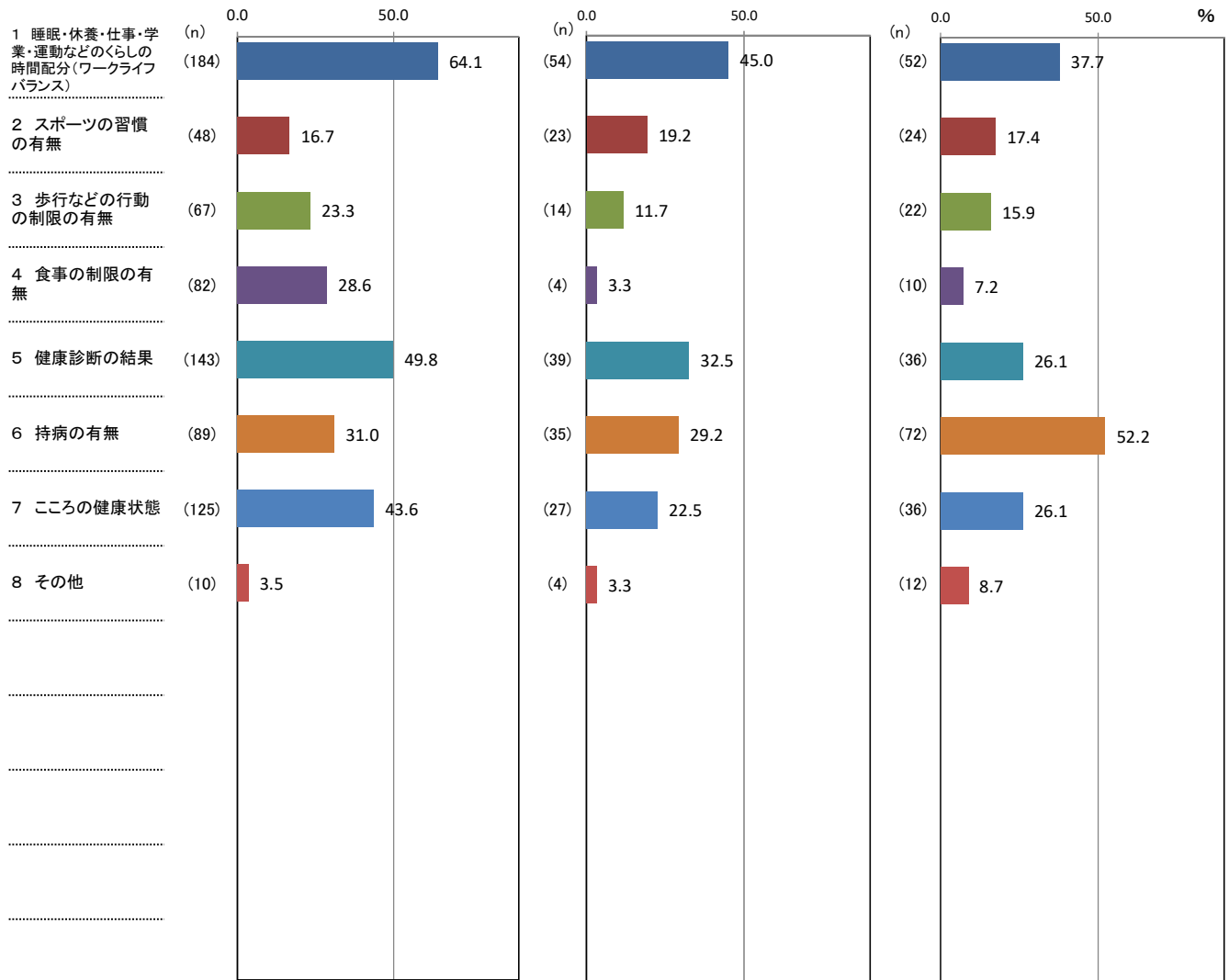
【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「からだの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (748) 287 人	②「どちらともいえない」の回答 (200) 120 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (264) 138 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (184)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (54)	6 持病の有無 (72)
2	5 健康診断の結果 (143)	5 健康診断の結果 (39)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (52)
3	7 こころの健康状態 (125)	6 持病の有無 (35)	5 健康診断の結果 (36)
			7 こころの健康状態 (36)

3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (1-1) からの健康についての回答理由(問1-1(1))「①あなたからはからだが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)							
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」		64.1	16.7	23.3	28.6	49.8	31.0	43.6	3.5
②「どちらともいえない」		45.0	19.2	11.7	3.3	32.5	29.2	22.5	3.3
③「あまり感じない・感じない」		37.7	17.4	15.9	7.2	26.1	52.2	26.1	8.7

区分	計	(件)							
		1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス)	2 スポーツの習慣の有無	3 歩行などの行動の制限の有無	4 食事の制限の有無	5 健康診断の結果	6 持病の有無	7 ころの健康状態	8 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=287人)	748	184	48	67	82	143	89	125	10
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=120人)	200	54	23	14	4	39	35	27	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=138人)	264	52	24	22	10	36	72	36	12

①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(287名中10名記載)
 ・岩手県は自ら望んで漫画の国と名乗っているのに無視されて気分が悪くなった事
 ・自分では薬を飲んでいないし今のところ不具合は無しです。今年83歳ですので認知症気味だとは思いますが
 ・仕事、経済的な事、今のところ不安は低い
 ・風溼ヘルニア。(持病)
 ・左眼黄斑浮腫眼科6日目に入る
 ・二度も大手術を、今はおまけの人生だと感じています。
 ・自分の考え方などおかしいところを教え合う仲間がいる
 ・癌の再発が今現在ないこと

②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(1210名中3名記載)
 ・動けるが関節が痛いと思ふことがある
 ・体力の衰え
 ・夫との関係

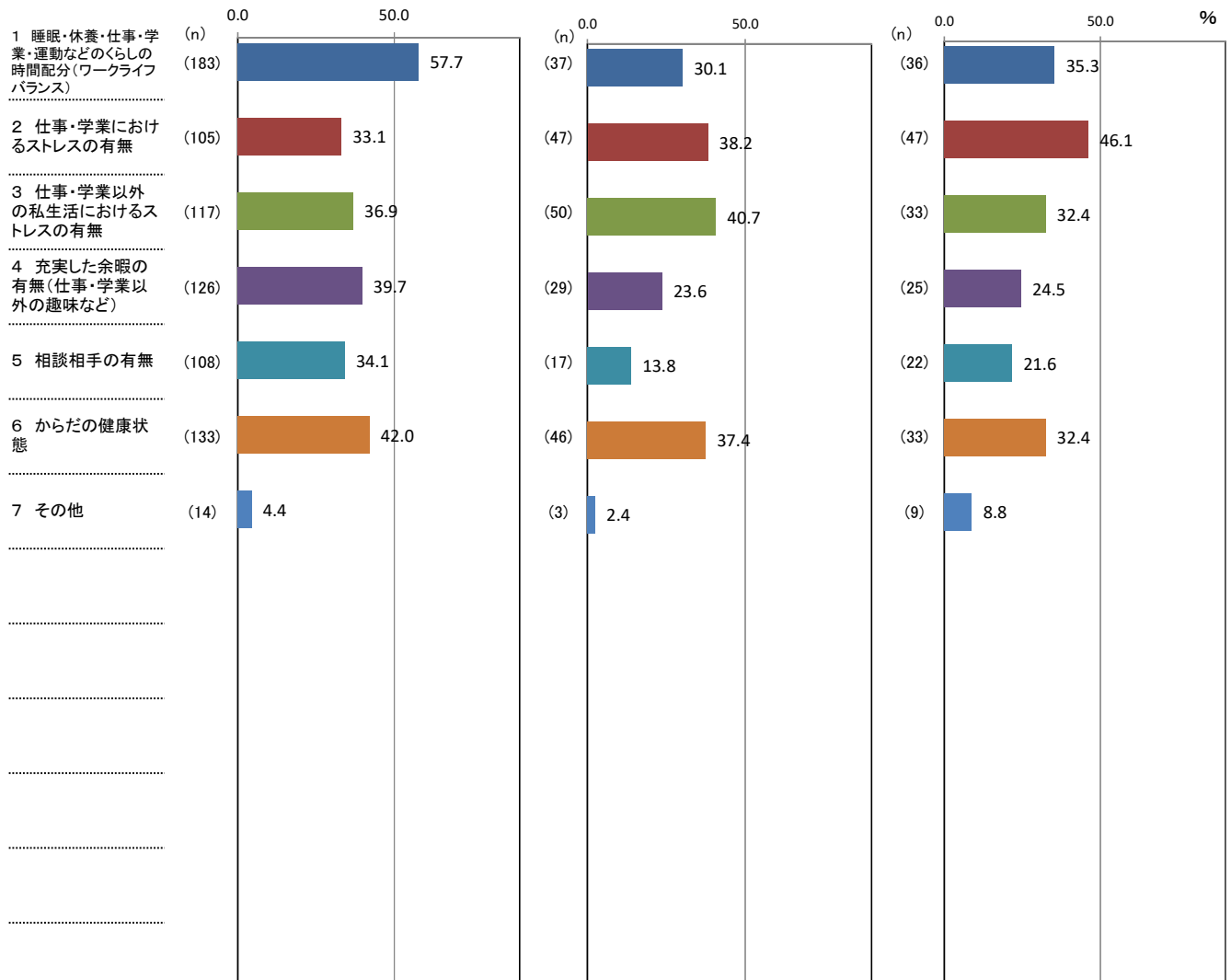
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(138名中9名記載)
 ・自己修練、落とさない意志継続の努力
 ・昨年癌になった
 ・家族内の問題
 ・家族へのストレス
 ・膝関節痛、股関節痛の為
 ・コロナ禍によるスポーツイベントの中止によりモチベーション維持できない
 ・数年前に転んで脇腹を打ってから歩くことがおっくうになった。

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「こころの健康」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (786) 317 人	②「どちらともいえない」の回答 (229) 123 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (205) 102 人
1	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (183)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (50)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (47)
2	6 からだの健康状態 (133)	2 仕事・学業におけるストレスの有無 (47)	1 睡眠・休養・仕事・学業・運動などのくらしの時間配分(ワークライフバランス) (36)
3	4 充実した余暇の有無(仕事・学業以外の趣味など) (126)	6 からだの健康状態 (46)	3 仕事・学業以外の私生活におけるストレスの有無 (33)
			6 からだの健康状態 (33)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】(1-2) ころの健康についての回答理由(問1-1(2))「①あなたはここが健康だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」		57.7	33.1	36.9	39.7	34.1	42.0	4.4
②「どちらともいえない」		30.1	38.2	40.7	23.6	13.8	37.4	2.4
③「あまり感じない・感じない」		35.3	46.1	32.4	24.5	21.6	32.4	8.8

区分	計	(件)						
		1 睡眠・休 業・仕事・学 業・運動など のくらしの時 間配分(ワー クライフバラ ンス)	2 仕事・学 業におけるス トレスの有無	3 仕事・学 業以外の私 生活における ストレスの有 無	4 充実した 余暇の有無 (仕事・学業 以外の趣味 など)	5 相談相手 の有無	6 からの 健康状態	7 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=317人)	786	183	105	117	126	108	133	14
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=123人)	229	37	47	50	29	17	46	3
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=102人)	205	36	47	33	25	22	33	9

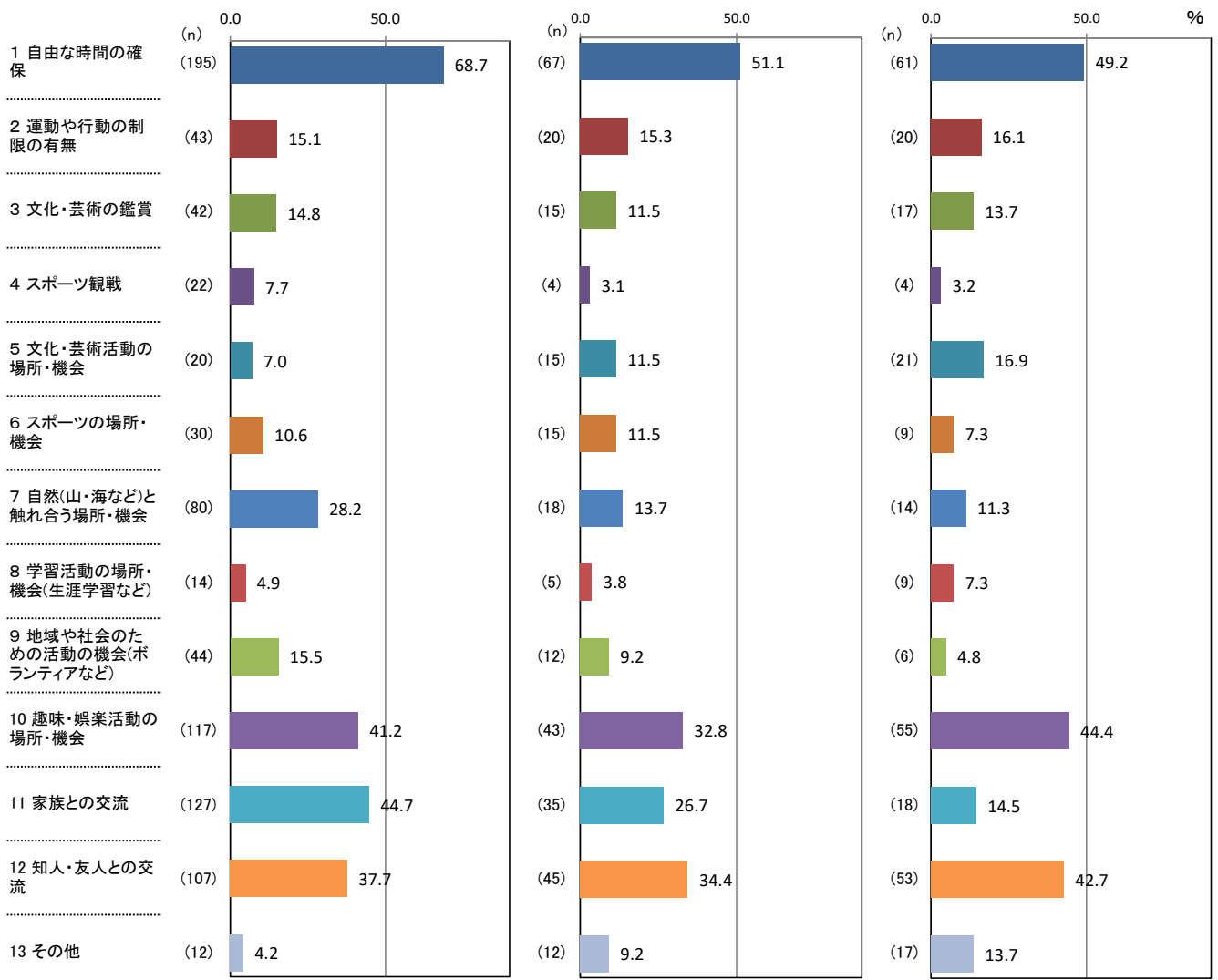
①「感じる・やや感じる」人の「その他」コメント(317名中9名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・孫の成長が楽しみ ・趣味、友人関係が良好なため ・社会の関心と考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・私は2カ月前で他の岩手人より読者ページに載るようになった ・音楽やペットによる癒し ・日々それなりに過ごしている
②「どちらともいえない」人の「その他」コメント(123名中3名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットとの関係 ・大好きな音楽を続けられている ・悩み、考え方、行動などを話せる仲間が何より大事 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものことで親が思う様に進まない
③「あまり感じない・感じない」人の「その他」コメント(102名中7名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものスポーツ活動における親の負担、ストレス ・家庭でのストレス ・子育て 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期の鬱状態のため ・夫との関係、失った子どもの事

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「余暇の充実」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (853) 284 人	②「どちらともいえない」の回答 (306) 131 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (304) 124 人
1	1 自由な時間の確保 (195)	1 自由な時間の確保 (67)	1 自由な時間の確保 (61)
2	11 家族との交流 (127)	12 知人・友人との交流 (45)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (55)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (117)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (43)	12 知人・友人との交流 (53)

()内の数字は件数。



【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2))「①あなたが余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答
 (複数回答可)

区分	(%)												
	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然・山・ 海などと触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」	68.7	15.1	14.8	7.7	7.0	10.6	28.2	4.9	15.5	41.2	44.7	37.7	4.2
②「どちらともいえない」	51.1	15.3	11.5	3.1	11.5	11.5	13.7	3.8	9.2	32.8	26.7	34.4	9.2
③「あまり感じない・感じない」	49.2	16.1	13.7	3.2	16.9	7.3	11.3	7.3	4.8	44.4	14.5	42.7	13.7

区分	(件)												
	1 自由な時間 の確保	2 運動や行 動の制限の 有無	3 文化・芸術 の鑑賞	4 スポーツ観 戦	5 文化・芸術 活動の場所・ 機会	6 スポーツの 場所・機会	7 自然・山・ 海などと触 れ合う場所・ 機会	8 学習活動 の場所・機会 (生涯学習な ど)	9 地域や社 会のための 活動の機会 (ボランティア など)	10 趣味・娯 楽活動の場 所・機会	11 家族との 交流	12 知人・友 人との交流	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=284人)	195	43	42	22	20	30	80	14	44	117	127	107	12
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=131人)	67	20	15	4	15	15	18	5	12	43	35	45	12
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=124人)	61	20	17	4	21	9	14	9	6	55	18	53	17

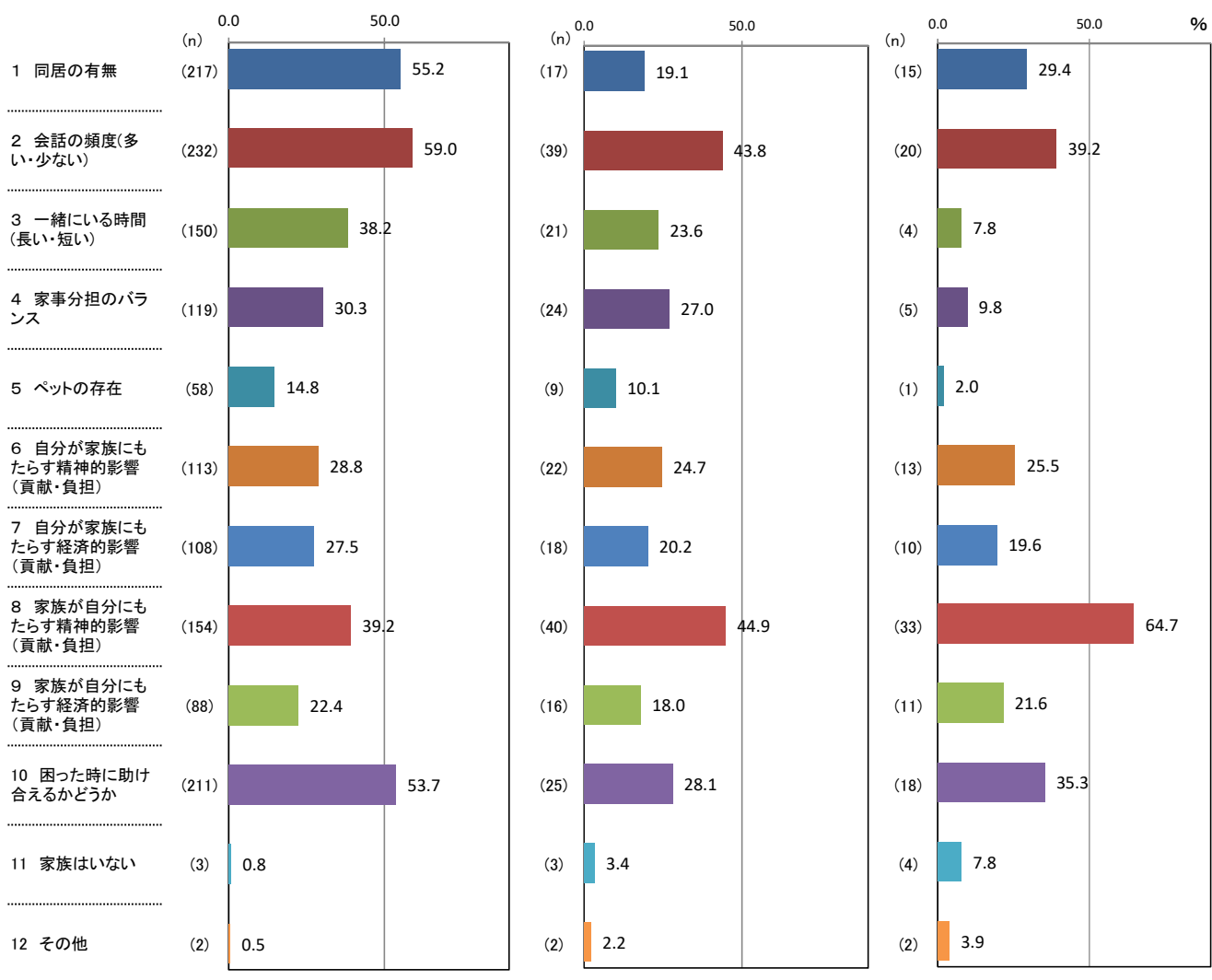
- ① 「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(284名中8名記載)
- ・コロナ禍による旅行への抵抗感がある為4点となる
 - ・宮古市にはその意を伝えられれば色々なところに参加できる
 - ・市民が自由に憩える場(公園や文化施設など)が少ない。広大な県土で県都に集中利用が難しい
 - ・家事の隙間時間にハンドメイドのバッグを製作販売しています。ハンドメイドアプリを通して収入を得られる様になりました。アップしてから1分も経たない間にSOLDになり製作に余念がない感じ
- ② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(131名中8名記載)
- ・余暇をあまり重視していない
 - ・コロナ禍で行動が制限されることがあるので
 - ・コロナ禍で外出はできるだけ控えている為
- ③ 「あまり感じない」「感じない」の人の「その他」コメント(124名中11名記載)
- ・コロナによる活動自粛
 - ・Twitterで岩手は障がい者とレベリングが同じだから景品がある読者ページに載らないと言われて気分が悪い
 - ・収入の低下
 - ・知的好奇心水準の近い友人の有無
 - ・収入源
- ① 「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(284名中8名記載)
- ・YouTubeを中心としたネットワークコミュニケーション
 - ・新型コロナウイルスが無ければ「5」
 - ・一人生活なんだけれども有意義
- ② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(131名中8名記載)
- ・行政区長、自治会長2度、H2年・H27年
 - ・お金に余裕がない
 - ・余暇活動にしては忙しすぎる面がある
- ③ 「あまり感じない」「感じない」の人の「その他」コメント(124名中11名記載)
- ・買い物がない
 - ・寒い物が不便。盛岡駅周辺に万人が集まり買い物する場所が少ない。車を所有する前提のまちづくりになっている
 - ・コロナ
 - ・夏場、秋は、家業の農作業。平日は会社員。余暇は冬場のみ
 - ・健康状態がよくない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「家族関係」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,455) 393 人	②「どちらともいえない」の回答 (236) 89 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (136) 51 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (232)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (40)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (33)
2	1 同居の有無 (217)	2 会話の頻度(多い・少ない) (39)	2 会話の頻度(多い・少ない) (20)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (211)	10 困った時に助け合えるかどうか (25)	10 困った時に助け合えるかどうか (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】
 (3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3))①あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。③に対する回答(複数回答可)

区分	計												
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他	
①「感じる・やや感じる」		55.2	59.0	38.2	30.3	14.8	28.8	27.5	39.2	22.4	53.7	0.8	0.5
②「どちらともいえない」		19.1	43.8	23.6	27.0	10.1	24.7	20.2	44.9	18.0	28.1	3.4	2.2
③「あまり感じない・感じない」		29.4	39.2	7.8	9.8	2.0	25.5	19.6	64.7	21.6	35.3	7.8	3.9

区分	計												
	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い・少な い)	3 一緒にい る時間(長い 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他	
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=393人)	1,455	217	232	150	119	58	113	108	154	88	211	3	2
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=89人)	236	17	39	21	24	9	22	18	40	16	25	3	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=51人)	136	15	20	4	5	1	13	10	33	11	18	4	2

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(393名中2名記載)
 ・何より家族が大事だと思えます
 ・高齢者にとって互いに頼り合うしかない

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(89名中2名記載)
 ・いつまでも同じ生活はできない
 ・精神的不安

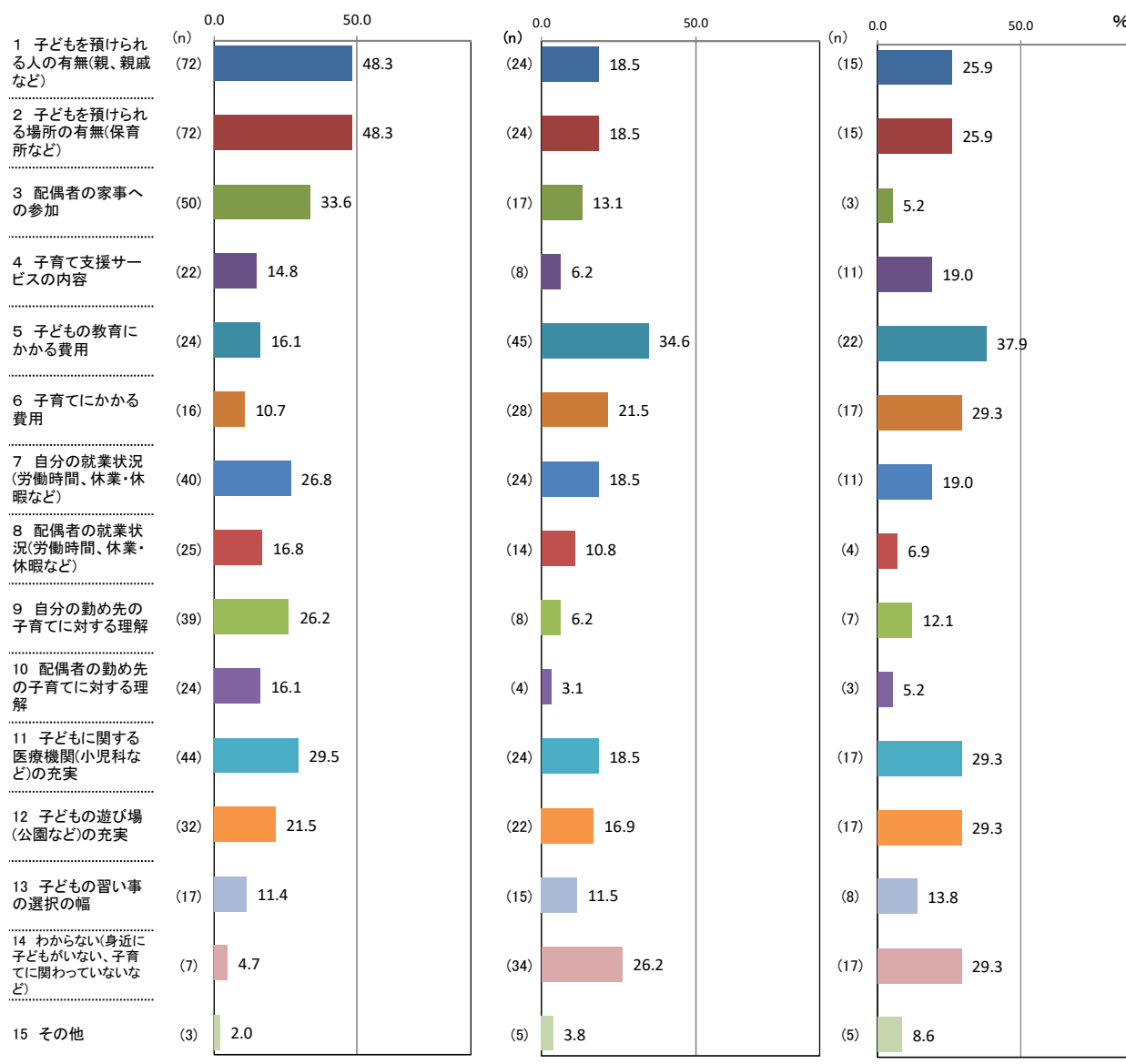
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(51名中2名記載)
 ・インターネット普及によるデメリット
 ・夫の兄が亡くなり生前の借金の請求が全部こちらに来る為、貯金が0になりました

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答理由「子育て」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (487) 149 人	②「どちらともいえない」の回答 (296) 130 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (172) 58 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (72)	5 子どもの教育にかかる費用 (45)	5 子どもの教育にかかる費用 (22)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (72) 1位	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (34)	6 子育てにかかる費用 (17) 2位
3	3 配偶者の家事への参加 (50)	6 子育てにかかる費用 (28)	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実 (17) 2位 12 子どもの遊び場(公園など)の充実 (17) 2位 14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど) (17) 2位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4))①「あなたには子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因を因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答)

区分	(%)														
	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分自身の育児に対する理解	10 配偶者の育児に対する理解	11 子どもの園(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園などの充実)	13 子どもの習い事(塾・習字・音楽など)の充実	14 わからぬ(身近に子どもがいない、子育てに困っているなど)	15 その他
計	48.3	48.3	33.6	14.8	16.1	10.7	26.8	16.8	26.2	16.1	29.5	21.5	11.4	4.7	2.0
①「感じる・やや感じる」															
②「どちらともいえない」	18.5	18.5	13.1	6.2	34.6	21.5	18.5	10.8	6.2	3.1	18.5	16.9	11.5	26.2	3.8
③「あまり感じない・感じない」	25.9	25.9	5.2	19.0	37.9	29.3	19.0	6.9	12.1	5.2	29.3	29.3	13.8	29.3	8.6

区分	(件)														
	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分自身の育児に対する理解	10 配偶者の育児に対する理解	11 子どもの園(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園などの充実)	13 子どもの習い事(塾・習字・音楽など)の充実	14 わからぬ(身近に子どもがいない、子育てに困っているなど)	15 その他
計	487	72	72	50	22	16	40	25	39	24	44	32	17	7	3
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=149人)															
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=130人)	296	24	24	17	8	28	24	14	8	4	24	22	15	34	5
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=58人)	172	15	15	3	11	17	11	4	7	3	17	17	8	17	5

① 「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(149名中3名記載)
 ・宮古市の場合、子育て環境は大変
 ・子育ては終了しているが、客観的に感じている
 ・子育てが頑張っています

② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(130名中4名記載)
 ・核家族化が心配です。若い世代が相談しやすい社会を望みます
 ・子育て終了している
 ・病院、専門医の不安、他市町村への移動
 ・保育料が高い。(4月から預ける予定)

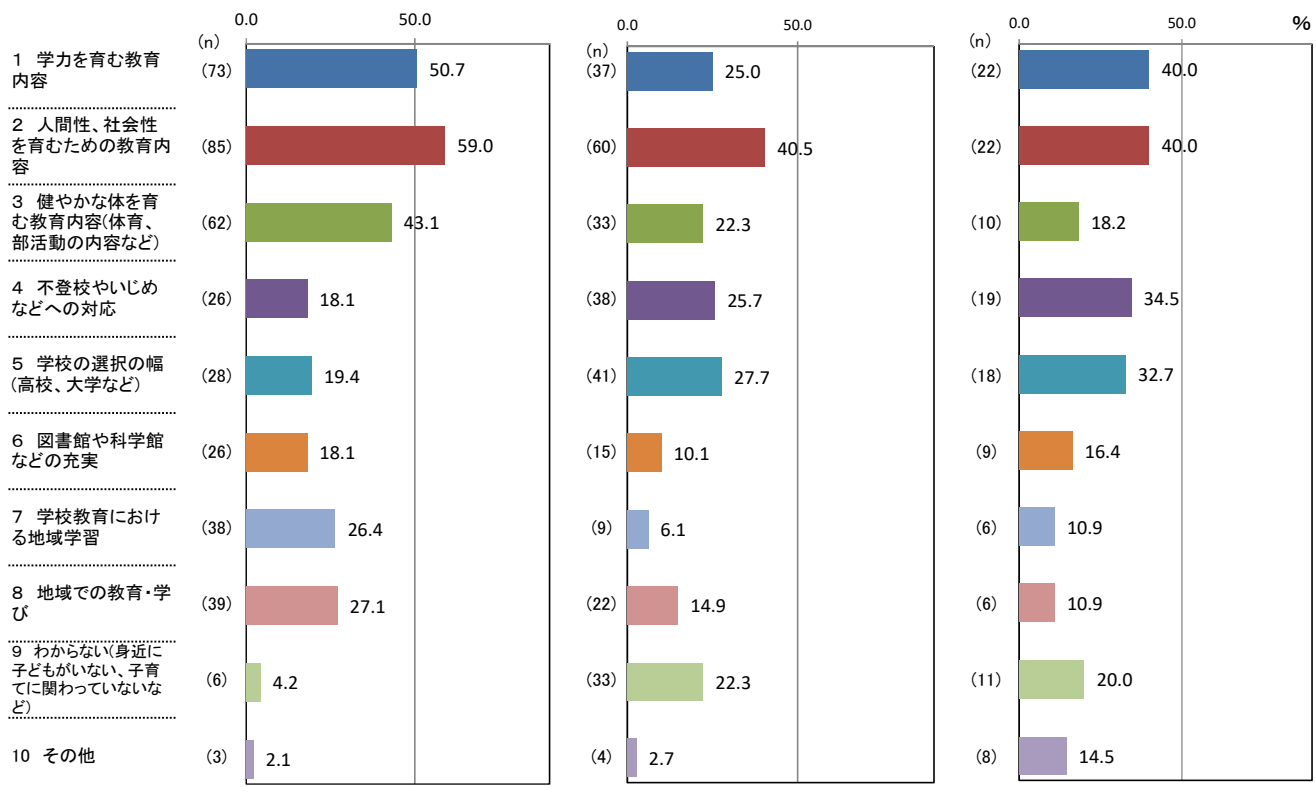
③ 「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(58名中5名記載)
 ・岩手県の学力が低い事に対する処置対策を実施していただけますか。いまのままで万年国内下位が続くと思う
 ・子育て中に信頼して相談できる場所がない。今までの支援ではないものを
 ・子どもの進学先が少なく、遠い
 ・町の中心街に出ることが不便

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「子どもの教育」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (386) 144 人	②「どちらともいえない」の回答 (292) 148 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (131) 55 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (85)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (60)	1 学力を育む教育内容 (22)
2	1 学力を育む教育内容 (73)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (41)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (22)
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (62)	4 不登校やいじめなどへの対応 (38)	4 不登校やいじめなどへの対応 (19)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】
 (5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5))①「あなたには子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」
 に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子どもの育ち(育ち、子育てに困っているなど)	10 その他
①「感じる・やや感じる」		50.7	59.0	43.1	18.1	19.4	18.1	26.4	27.1	4.2	2.1
②「どちらともいえない」		25.0	40.5	22.3	25.7	27.7	10.1	6.1	14.9	22.3	2.7
③「あまり感じない・感じない」		40.0	40.0	18.2	34.5	32.7	16.4	10.9	10.9	20.0	14.5

区分	計	(件)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからないうちの子どもの育ち(育ち、子育てに困っているなど)	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=144人)	386	73	85	62	26	28	26	38	39	6	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=148人)	292	37	60	33	38	41	15	9	22	33	4
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=55人)	131	22	22	10	19	18	9	6	6	11	8

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(144名中3名記載)
 ・最善高校の学習塾等は良いと感じます
 ・時々地場産等の紹介をしている
 ・中央の大学に入る子のために県のきめ細かい施策が必要

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(148名中4名記載)
 ・食の安全
 ・終了
 ・自然の中で遊べる事など
 ・コロナ禍で全て変わり子どものためにならなっているのかかわらない

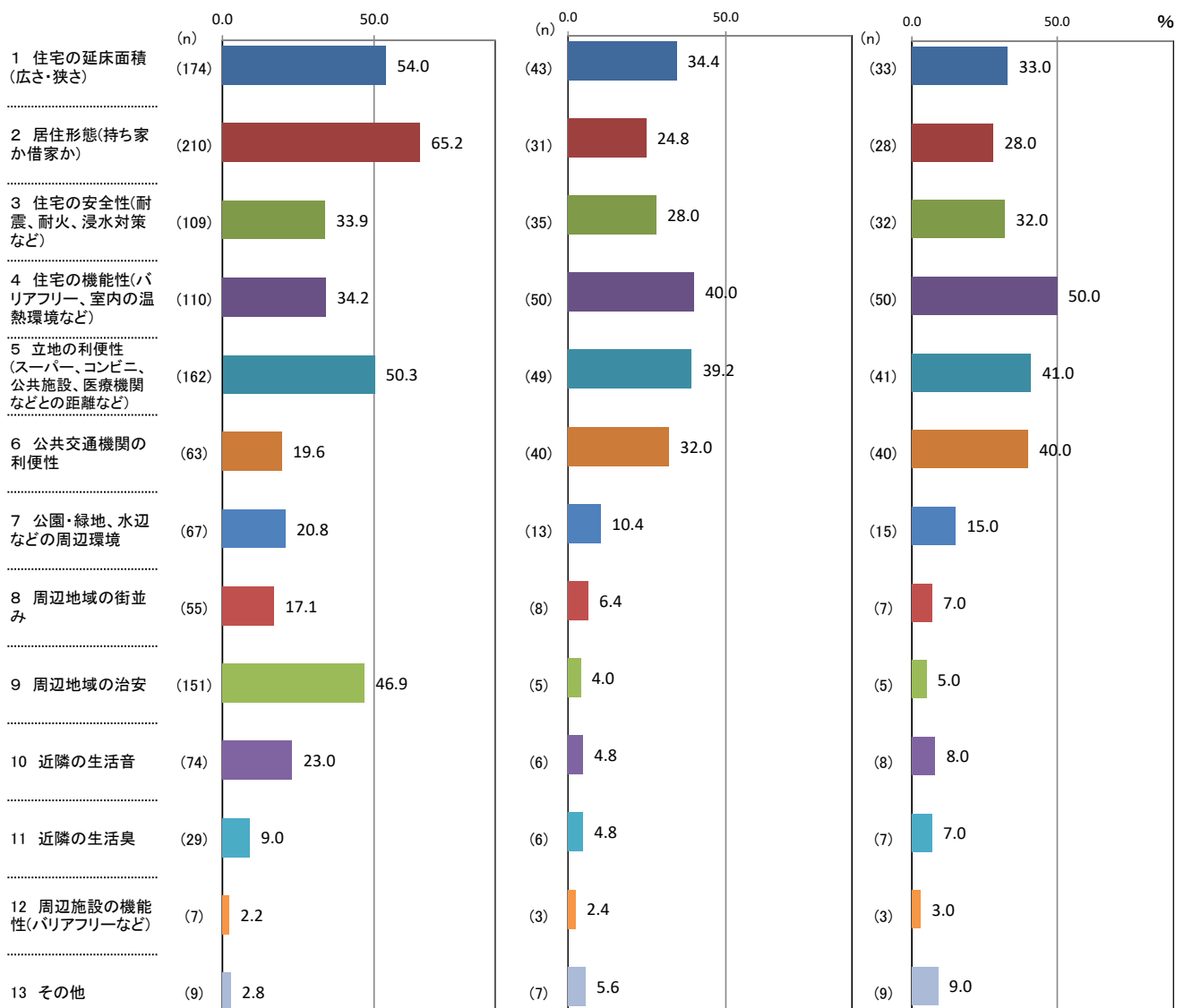
③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(55名中7名記載)
 ・スポーツに対する熱意はすごい感じているが、学校全体的に部活(スポーツ)重視の傾向があり残念である。具体的な施策を行おうとしていますか
 ・子どもがまだ幼稚園なので
 ・学校の現状を知り、いつまで戦後教育を続けるのだろうと思う
 ・子ども一人一人の個性や特徴に応じた将来の職業の選択につながる教育の充実。
 ・教員の資質及び能力の低下
 ・地域の環境
 ・私自身の問題

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「住まいの快適さ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,220) 322 人	②「どちらともいえない」の回答 (296) 125 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (278) 100 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (210)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (50)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (50)
2	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (174)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (49)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (41)
3	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (162)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (43)	6 公共交通機関の利便性 (40)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①あなたはお住まいに快適さを感じますか。②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。)に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」		54.0	65.2	33.9	34.2	50.3	19.6	20.8	17.1	46.9	23.0	9.0	2.2	2.8
②「どちらともいえない」		34.4	24.8	28.0	40.0	39.2	32.0	10.4	6.4	4.0	4.8	4.8	2.4	5.6
③「あまり感じない・感じない」		33.0	28.0	32.0	50.0	41.0	40.0	15.0	7.0	5.0	8.0	7.0	3.0	9.0

区分	計	(件)												
		1 住宅の延床面積(広さ、狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=322人)	1,220	174	210	109	110	162	63	67	55	151	74	29	7	9
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=125人)	296	43	31	35	50	49	40	13	8	5	6	6	3	7
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=100人)	278	33	28	32	50	41	40	15	7	5	8	7	3	9

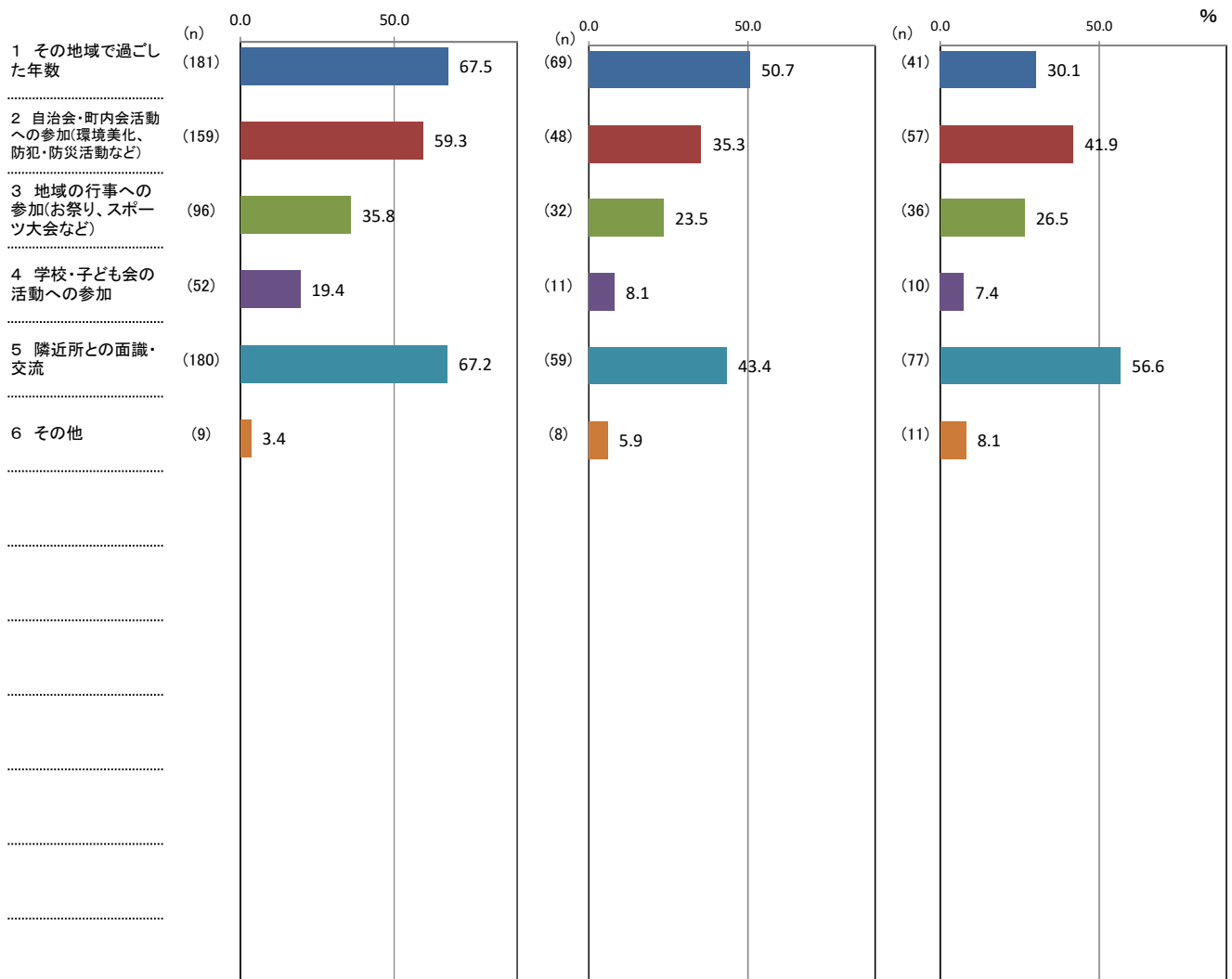
①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(322名中9名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害等に関しては無い地域だと思っている ・コロナ禍による子供会や町内会の活動が中止になった為 ・景色良好、日当良好、台風でも風当り少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪(道路)は不十分だと思う ・田舎で交通も不便だが、家族と暮らす幸せ快適さ、景色 ・車を利用できるうちは快適だと思う
②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(125名中6名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・50坪しかない敷地ですが固定資産税が安い ・地域の方なので安心。でも街にもわりと近い ・自然環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと庭の面積が広く欲しい ・借地なので ・私は車の免許がないのでバスがないと移動できない ・近隣の猫が増え家の周りに尿、便をする ・近隣住民との関係性
③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(100名中8名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の雪はらいが大変 ・電気代(冬場)高い、上下水道の不備 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団移転した劇を三陸道が通っており騒音があるため ・持ち家なんですけど一人暮らしなので ・自治会が面倒 ・借地のため

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域社会とのつながり」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (677) 268 人	②「どちらともいえない」の回答 (227) 136 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (232) 136 人
1	1 その地域で過ごした年数 (181)	1 その地域で過ごした年数 (69)	5 隣近所との面識・交流 (77)
2	5 隣近所との面識・交流 (180)	5 隣近所との面識・交流 (59)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (57)
3	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (159)	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など) (48)	1 その地域で過ごした年数 (41)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(7) 「地域社会とのつながり」についての回答理由 (問1-1(7)) 「①あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答 (複数回答可)

区分	計	(%)					
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(課増善化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
①「感じる・やや感じる」		67.5	59.3	35.8	19.4	67.2	3.4
②「どちらともいえない」		50.7	35.3	23.5	8.1	43.4	5.9
③「あまり感じない・感じない」		30.1	41.9	26.5	7.4	56.6	8.1

区分	計	(件)					
		1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(課増善化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=268人)	677	181	159	96	52	180	9
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=136人)	227	69	48	32	11	59	8
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=136人)	232	41	57	36	10	77	11

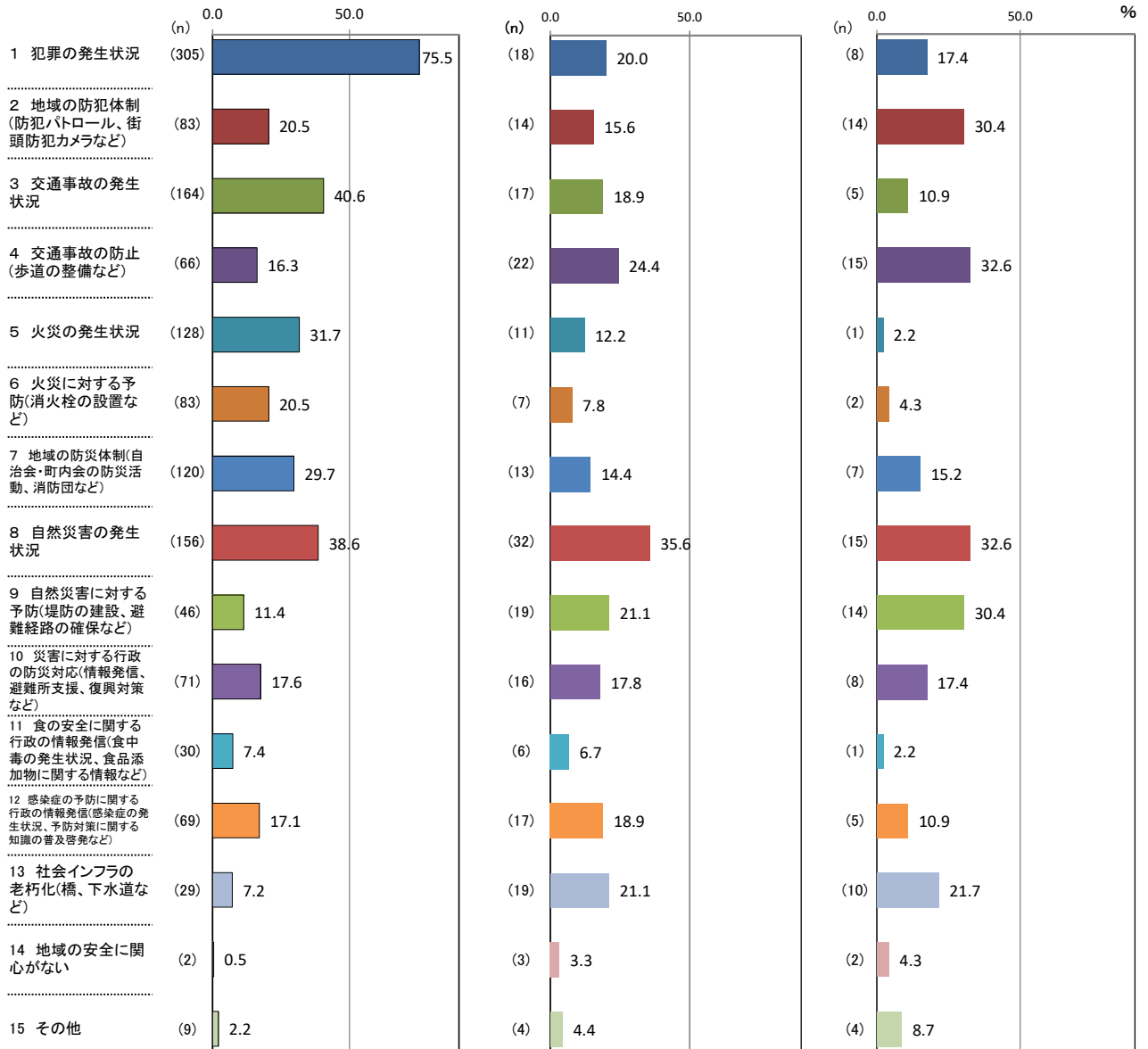
①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(268名中7名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・親の積極的な参加は他県に比し意識が高い ・新型コロナウィルス感染症が拡大中です。自分の体は自分で守る ・医療関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業の為 ・学童の戻守り
②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(136名中7名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域の行事がなくなりつながりがなくなった ・岩手人は一生涯、一般人なので読者ページで満足する ・町内会の負担が大きすぎる。年会費・賛助金・寄付金などを年1~2万円、各種奉仕活動、早朝清掃、川辺清掃などで休日休めない 	<ul style="list-style-type: none"> ・46年間住み慣れた地域なので愛着があります ・コロナ禍で地域行事が少なくなった為 ・自治会参加が面倒 ・コロナ禍で行事なし
③「あまり感じない」・「感じない」の人の「その他」コメント(136名中9名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により、前よりかわかりが減り楽です ・子ども会、行事、祭りがなくなっても、繋がりが必要と感じる ・人が怖くて交流していいです 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分自身あまり行事などに参加したくない ・部落 ・コロナの為、すべての活動が中止されてここ2年交流がない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「地域の安全」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,361) 404 人	②「どちらともいえない」の回答 (218) 90 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (111) 46 人
1	1 犯罪の発生状況 (305)	8 自然災害の発生状況 (32)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (15) 1位
2	3 交通事故の発生状況 (164)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (22)	8 自然災害の発生状況 (15)
3	8 自然災害の発生状況 (156)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (19)	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど) (14) 3位 9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (14)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】
 (8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8))①「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政対応(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政情報(感染症発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」	75.5	20.5	40.6	16.3	31.7	20.5	29.7	38.6	11.4	17.6	7.4	17.1	7.2	0.5	2.2
②「どちらともいえない」	20.0	15.6	18.9	24.4	12.2	7.8	14.4	35.6	21.1	17.8	6.7	18.9	21.1	3.3	4.4
③「あまり感じない・感じない」	17.4	30.4	10.9	32.6	2.2	4.3	15.2	32.6	30.4	17.4	2.2	10.9	21.7	4.3	8.7

区分	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政対応(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政情報(感染症発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
計															
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=404人)	1,361	305	164	66	128	83	120	156	46	71	30	69	29	2	9
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=90人)	218	18	17	22	11	7	13	32	19	16	6	17	19	3	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=46人)	111	8	5	15	1	2	7	15	14	8	1	5	10	2	4

①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(404名中7名記載)
 ・山火事の発生対策重視を要望。他県に比べて多すぎ
 ・近所に消防分署が出来た
 ・古くからの防災体制が強すぎでとても困っている
 ・行政からの防災情報が確実に流れ来ることが大きいと思う。防災行政無線、エリアメール等でこちらから求めなくても届けられる事で安心できることが大きい。一部住民からは苦情を受けるがこれからも行政からの防災情報が確実に流れ来ることが大きいと思う。防災行政無線、エリアメール等でこちらから求めなくても届けられる事で安心できることが大きい。一部住民からは苦情を受けるがこれからも

② 実感が変化なしの人の「その他」コメント(90名中4名記載)
 ・声優の家族とユーザーが一般人なので事件を起こす
 ・医療・医学者の常識は正しさではない。現場の医師のほとんどは勉強不足がため診断や処置を誤っているケースが多く発生している。様々な病気を増加している原因が、医療による「医療病」の可能性が高い。
 ・特になし
 ・火事の時とかの放送が聞きにくい、分かりにくい
 ・地域の住人の顔はだいたい把握している

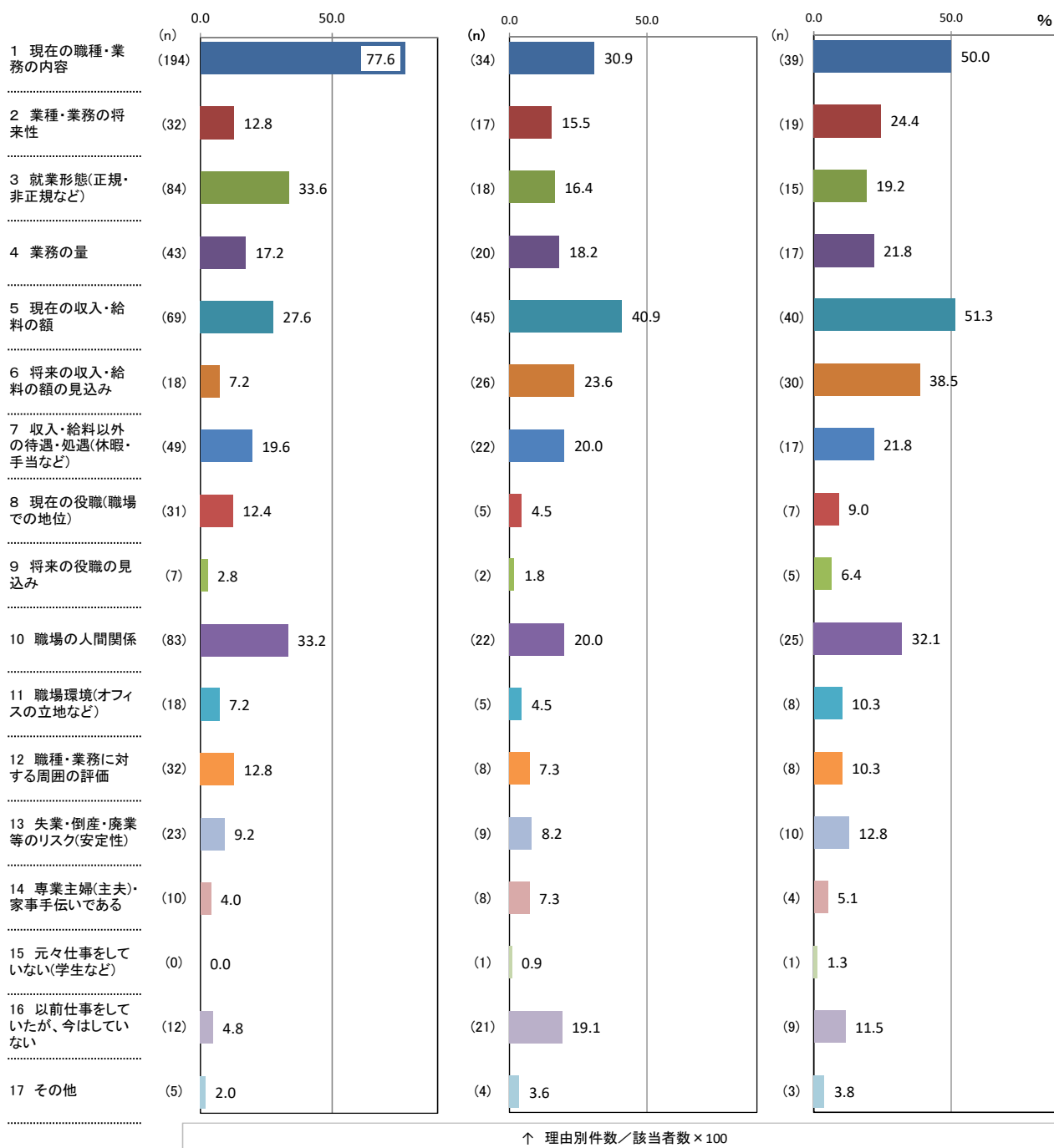
③「あまり感じない」「感じない」の人の「その他」コメント(46名中4名記載)
 ・インフラ整備が進まない
 ・街灯が少なく夜間は真っ暗
 ・バス、交通の便が悪い

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「仕事のやりがい」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (710) 250 人	②「どちらともいえない」の回答 (267) 110 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (257) 78 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (194)	5 現在の収入・給料の額 (45)	5 現在の収入・給料の額 (40)
2	3 就業形態(正規・非正規など) (84)	1 現在の職種・業務の内容 (34)	1 現在の職種・業務の内容 (39)
3	10 職場の人間関係 (83)	6 将来の収入・給料の額の見込み (26)	6 将来の収入・給料の額の見込み (30)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)「①あなたがたは仕事にやりがいを感ずるか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)																
		1 現在の職種・業務の内の将来性の	2 業種・業務の将来性の	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 職種・業務に対する周囲の評価	14 職業主観(主夫・家事手伝いである)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていなかったが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」		77.6	12.8	33.6	17.2	27.6	7.2	19.6	12.4	2.8	33.2	7.2	12.8	9.2	4.0	0.0	4.8	2.0
②「どちらともいえない」		30.9	15.5	16.4	18.2	40.9	23.6	20.0	4.5	1.8	20.0	4.5	7.3	8.2	7.3	0.9	19.1	3.6
③「あまり感じない・感じない」		50.0	24.4	19.2	21.8	51.3	38.5	21.8	9.0	6.4	32.1	10.3	10.3	12.8	5.1	1.3	11.5	3.8

区分	計	(件)																
		1 現在の職種・業務の内の将来性の	2 業種・業務の将来性の	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の人間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 職種・業務に対する周囲の評価	14 職業主観(主夫・家事手伝いである)	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていなかったが、今はしていない	17 その他
①「感じる・やや感じる」の人(サンプル数=250人)	710	194	32	84	43	69	18	49	31	7	83	18	32	23	10	0	12	5
②「どちらともいえない」の人(サンプル数=110人)	267	34	17	18	20	45	26	22	5	2	22	5	8	9	8	1	21	4
③「あまり感じない・感じない」の人(サンプル数=78人)	257	39	19	15	17	40	30	17	7	5	25	8	8	10	4	1	9	3

① 「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(250名中4名記載)

- ・社会貢献
- ・自営漁業、農家を行っている

・80歳に今年なので仕事はしなくても現在自営業

・仕事の達成感

② 「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(110名中3名記載)

- ・8年程動めている為、仕事のまんねりを感じる

・やる事やっていたら文句は言われない環境

・まず農業をやっている

③ 「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(78名中3名記載)

- ・年金生活です
- ・親支援のボランティアを15年、1人でも2人でも出来る方がいる元気が嬉しいが行政他の方は知らんぷり。

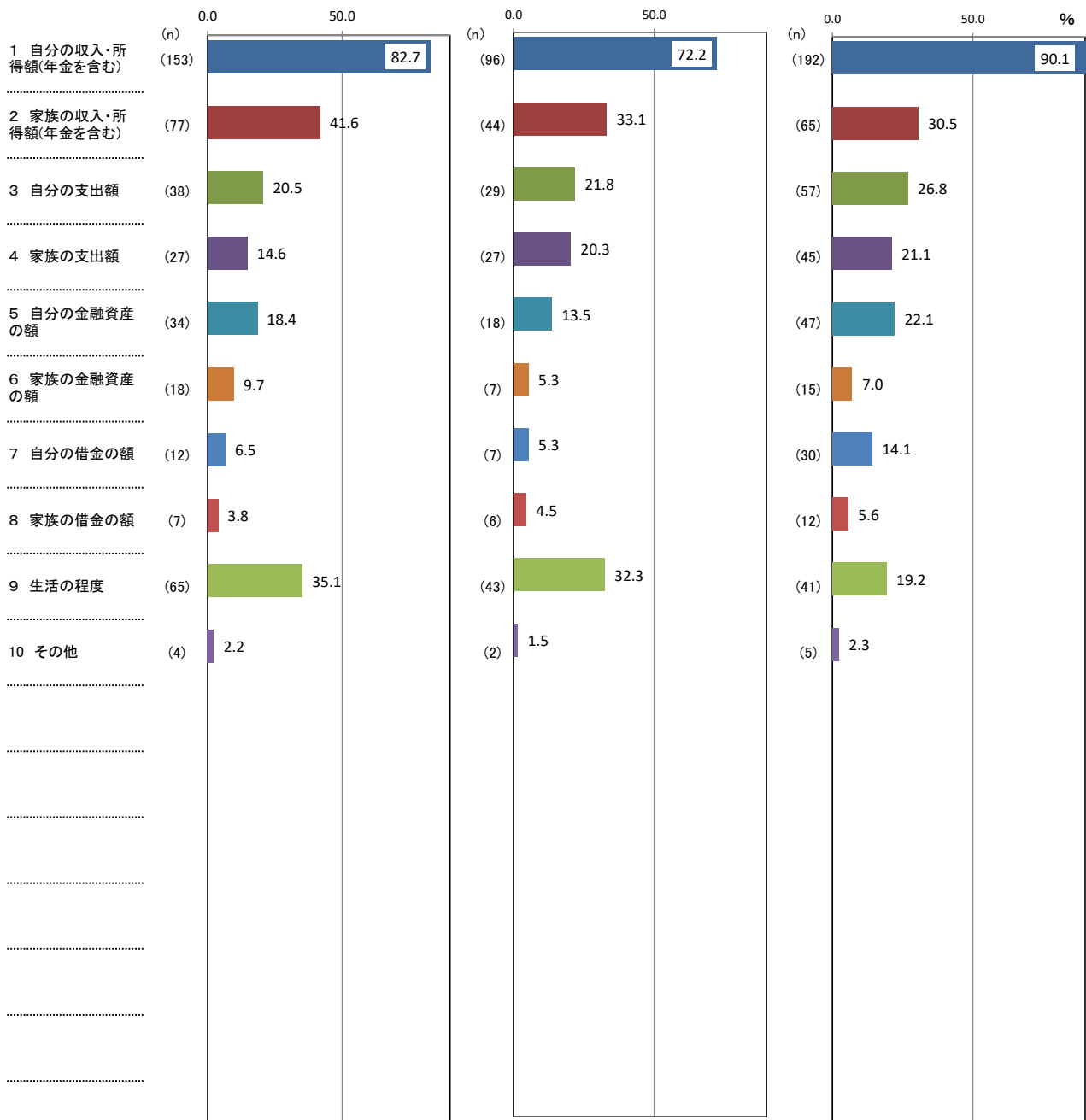
・情報のたれ流し、量が処理力を超えている。メールの乱用

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「必要な収入や所得」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (435)		②「どちらともいえない」の回答 (279)		③「あまり感じない・感じない」の回答 (509)	
	185 人		133 人		213 人	
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(153)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(96)	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	(192)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(77)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(44)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	(65)
3	9 生活の程度	(65)	9 生活の程度	(43)	3 自分の支出額	(57)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(10)「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(10))「①あなたには必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」		82.7	41.6	20.5	14.6	18.4	9.7	6.5	3.8	35.1	2.2
②「どちらともいえない」		72.2	33.1	21.8	20.3	13.5	5.3	5.3	4.5	32.3	1.5
③「あまり感じない・感じない」		90.1	30.5	26.8	21.1	22.1	7.0	14.1	5.6	19.2	2.3

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=185人)	435	153	77	38	27	34	18	12	7	65	4
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=133人)	279	96	44	29	27	18	7	7	6	43	2
③「あまり感じない・感じない」 の人 (サンプル数=213人)	509	192	65	57	45	47	15	30	12	41	5

①「感じる・やや感じる」の人の「その他」コメント(185名中4名記載)

・私は少年エースに4年で8万も使ったのに無視されても生きています
・地域的には回りを見渡してもこんなもの
・岩手は物価が安い。あまり金がかからない

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(133名中2名記載)

・現在夫が無職
・パート職員

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(213名中5名記載)

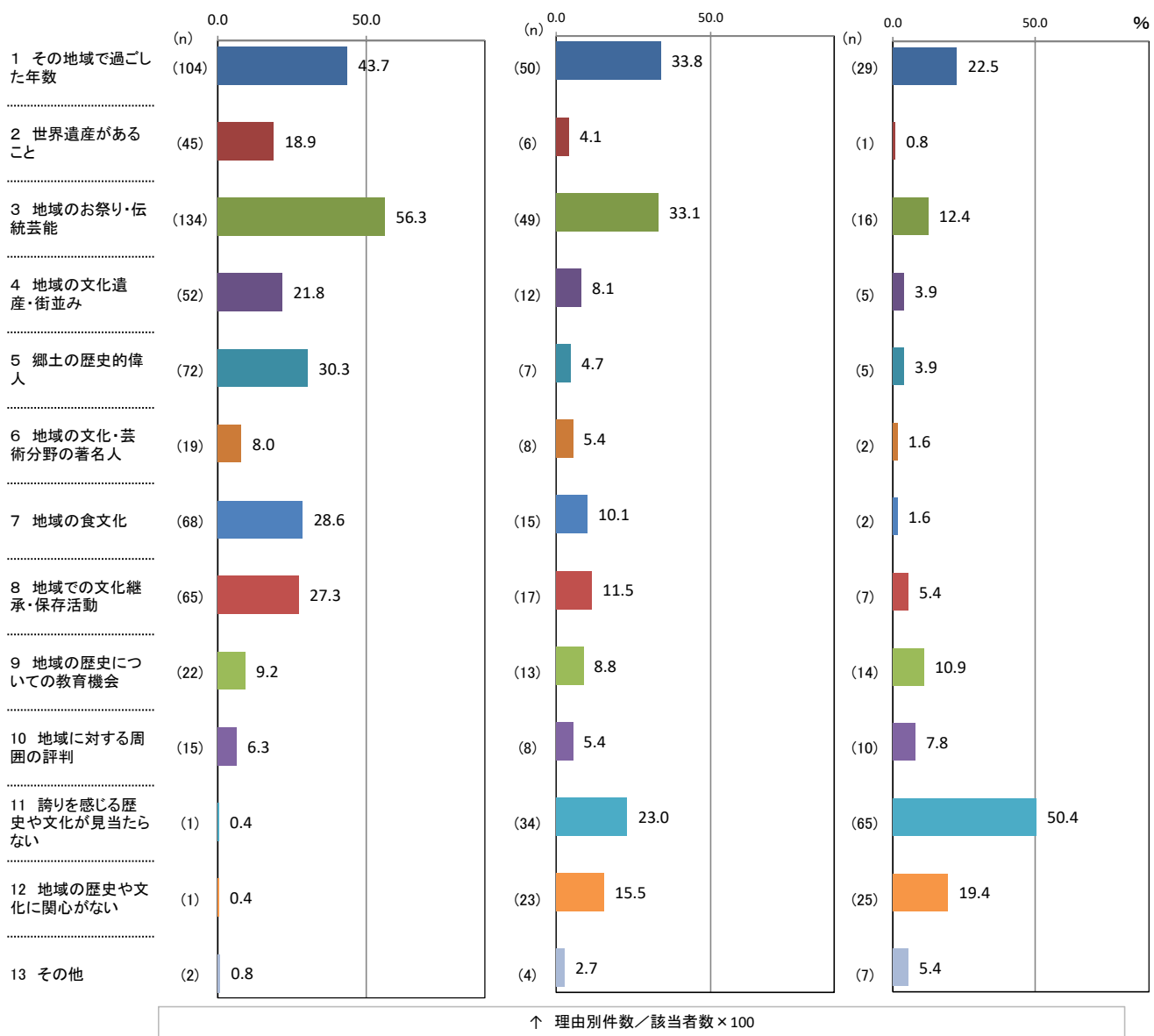
・将来への不安
・ボランティアなので自分の持ち出しで活動することもある
・自分が想像する今後の支出に所得等が足りるか不安である
・高年齢のため長男が経済を支えてる
・安定した収入が得られていない

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「歴史・文化への誇り」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (600) 238 人	②「どちらともいえない」の回答 (246) 148 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (188) 129 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (134)	1 その地域で過ごした年数 (50)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (65)
2	1 その地域で過ごした年数 (104)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (49)	1 その地域で過ごした年数 (29)
3	5 郷土の歴史的偉人 (72)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (34)	12 地域の歴史や文化に関心がない (25)

()内の数字は件数。



【補足調査】

(1) 歴史・文化への誇りに関する回答理由(問1-1(11))①あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。③に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域のお化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域での歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」		43.7	18.9	56.3	21.8	30.3	8.0	28.6	27.3	9.2	6.3	0.4	0.8	
②「どちらともいえない」		33.8	4.1	33.1	8.1	4.7	5.4	10.1	11.5	8.8	5.4	23.0	2.7	
③「あまり感じない・感じない」		22.5	0.8	12.4	3.9	3.9	1.6	1.6	5.4	10.9	7.8	50.4	5.4	

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域のお化遺産・街並み	5 郷土の歴史的人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域での歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=238人)	600	104	45	134	52	72	19	68	65	22	15	1	2	
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=148人)	246	50	6	49	12	7	8	15	17	13	8	34	4	
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=129人)	188	29	1	16	5	5	2	2	7	14	10	65	7	

①「感じる」・「やや感じる」の人の「その他」コメント(238名中2名記載)

・実際に誇れる文化や歴史がある

・長い歴史上で見るが、岩手県は多くの偉人の輩出や、すばらしい文化があるが平成以降は、スポーツ選手以外にこれといった偉人の輩出がない点は県として問題意識をしたほうがよい

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(148名中4名記載)

・歴史、文化の知識が薄いので

・震災後、地域のお祭りなど全て出来ていない。以前は沢山出来ていた

・今が大事だと思う

・もっと地域の文化を学ぶ機会が少ない市町村にそれをやる力が不足

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(129名中5名記載)

・岩手人は一般人なので維持できない

・海、山の景色だけはきれいと感じている

・地域での文化、芸術に参加していない為。興味が無い

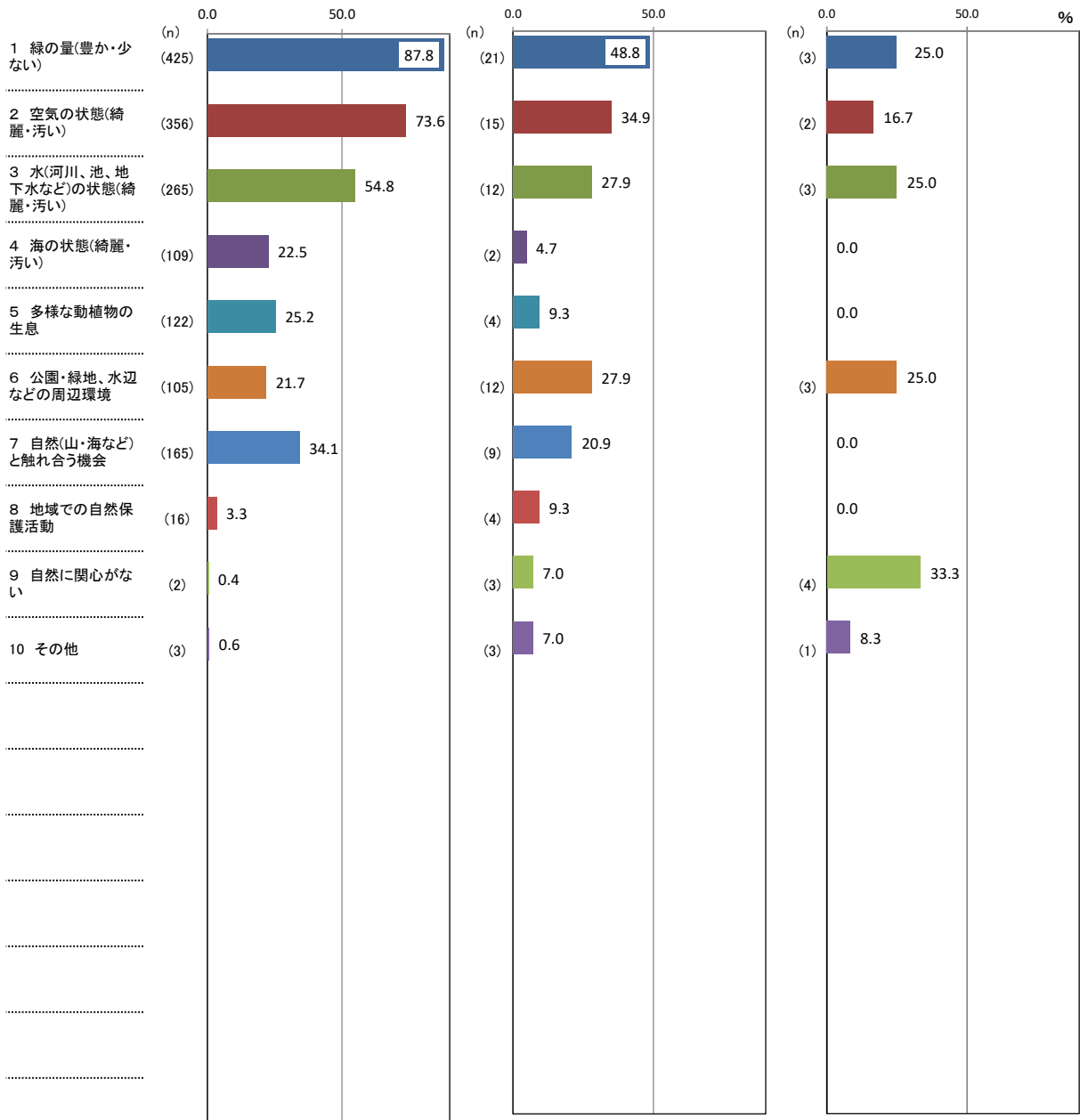
・子が学校で学習し話してくれる

【補足調査】(単純集計)

分野別実感の回答結果「自然のゆたかさ」

上位3項目	①「感じる・やや感じる」の回答 (1,568) 484 人	②「どちらともいえない」の回答 (85) 43 人	③「あまり感じない・感じない」の回答 (16) 12 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (425)	1 緑の量(豊か・少ない) (21)	9 自然に関心がない (4)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (356)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (15)	1 緑の量(豊か・少ない) (3)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (265)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (12)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (3)
		6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (12)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (3)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問11-1(12))「①あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地・水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心が無い	10 その他
①「感じる・やや感じる」		87.8	73.6	54.8	22.5	25.2	21.7	34.1	3.3	0.4	0.6
②「どちらともいえない」		48.8	34.9	27.9	4.7	9.3	27.9	20.9	9.3	7.0	7.0
③「あまり感じない・感じない」		25.0	16.7	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	33.3	8.3

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水などの状態(綺麗・汚い))	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生態	6 公園・緑地・水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心が無い	10 その他
①「感じる・やや感じる」の人 (サンプル数=484人)	1,568	425	356	265	109	122	105	165	16	2	3
②「どちらともいえない」の人 (サンプル数=43人)	85	21	15	12	2	4	12	9	4	3	3
③「あまり感じない・感じない」の人 (サンプル数=12人)	16	3	2	3	0	0	3	0	0	4	1

①「感じる」「やや感じる」の人の「その他」コメント(484名中3名記載)

- ・狐や白鳥、小鳥、蝉や動物がかわいい。最近はないがリスやウサギも見える事もある
- ・山の整備不足、荒れた山村が老い

・自然は恵まれていているが高齢者は縁遠くなっていく

②「どちらともいえない」の人の「その他」コメント(43名中2名記載)

- ・緑地はあるが整備されていない場所が多々ある

・自分が子どもだった30年前は非常に豊かだった

③「あまり感じない・感じない」の人の「その他」コメント(12名中1名記載)

- ・住宅ばかりになったこと